

高松市シティプロモーション推進ビジョン（仮称）の素案

令和6年12月
高松市

TAKAMATSU CITY PROMOTION VISION BOOK

高松市シティプロモーション推進ビジョン

高松は、自然と都市機能が調和した、海園・田園都市

その魅力をさらにみかくことで、第7次高松市総合計画の目指すべき都市像「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」の実現を目指しています。

高松で暮らす人、高松を訪れる人が、Well-beingな心地よさを感じ、関わるすべての人に選ばれるまちとなるために。

まずは、高松に住んでいる人に愛着を持ってもらいたい。

高松の魅力を、国内外の人に広く知ってもらいたい。

そして、たくさんの人に訪れてもらい、魅力に触れ、このまちで幸せな時間をすごしてもらいたい。

高松に関わる人みんなが一丸となって、戦略的なシティプロモーションを進めていく。

そのために高松市は、2025年にこの高松市シティプロモーション推進ビジョンを策定しました。

この冊子は、ビジョンの成り立ちを理解し、活用していくための"トリセツ"として、みなさんに読んでほしいと考えて作成しました。

※このビジョンの設定期間は、2031年までとなっています。

シティプロモーションビジョン

とにかく

きょうも

みんな

たのしそう

The image features the letters 'TKMT' in a bold, orange, sans-serif font. The letters are stylized with a slight shadow or depth, giving them a three-dimensional appearance. They are positioned in the center-right of the page, to the right of the vertical text.

まちの魅力は、豊かな自然や、観光名所だけじゃない。

大切なのは、そのまちの「人」だと思うのです。

だから高松は、「人」が主役になれるまちを目指します。

だれもが参加したくなるようなやり方で。

そうやってつくられる高松は、たのしくて活気あふれるまちになる。

うまくいかないことがあっても、前を向けない日があっても、

高松が、とにかくたのしいまちでいること。

それが、みんなのしあわせな毎日につながっていると思うから。

(写真1 (見開き))

(写真1 (見開き))

シティプロモーションにおける基本的な考え方

「高松人」という新しいつながりを

高松人とは、高松に住む人だけでなく、交流人口、関係人口に加え、高松に関わる企業や団体も指しています。

高松にあらゆる形で関わる人たちが、つながり、通じ合っていく。

それが大事であるという哲学がこの新しいシティプロモーションの根底に流れています。

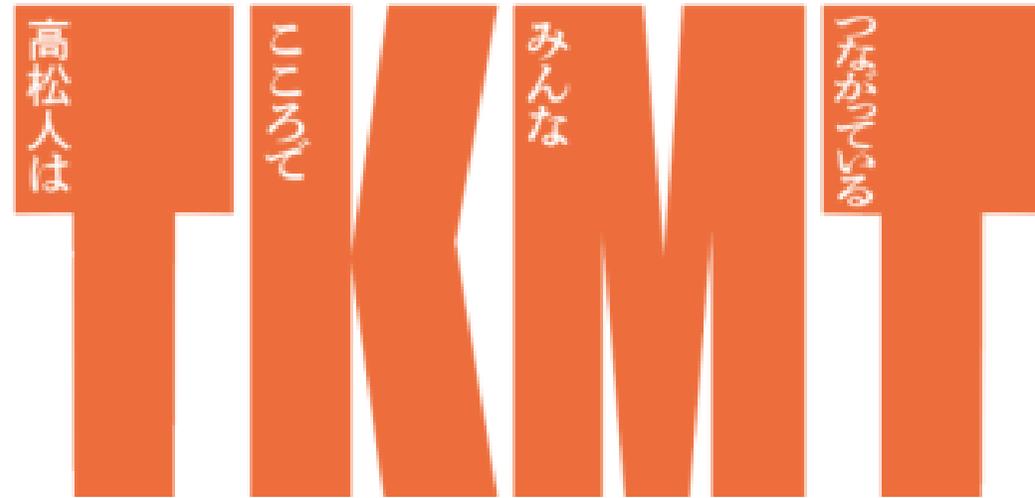
(写真 2)

高松人は

ここで

みんな

つながっている



高松が、これから50年、100年先も、たのしくて活気あふれるまちであるために。

持続可能で社会価値の高い都市「高松」のあり方を、みんなで考えて、みんなで活動していく。

そうすることで、「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」は、すべての高松人が誇れる場所になる。

どうすれば、高松人の高松人による高松人のための施策がつかれるか。

「行政による押しつけ」

「市が市民に向けて行う一方通行な取り組み」

そういった堅苦しいものにならないために。

- 1 「高松人による発信」「事業者との連携」「メディアとの連携」を軸に据えよう。
- 2 あらゆる人が参加できる、たのしくてワクワクするフレームにしよう。
- 3 古くならないものを目指そう。時期に応じてアップデートが可能な形にしよう。

(写真3 (見開き))

(写真3 (見開き))

CHAPTER 1

ビジョンを、あらゆる高松人の手でブランドにしていこう。

高松人のためのTKMT

The image features the letters 'TKMT' in a large, bold, orange, sans-serif font. The letters are stylized with a slight shadow effect, giving them a three-dimensional appearance. They are centered horizontally and occupy the middle portion of the slide.

TKMTの使い方をご紹介します。

みんなで、自分のTKMTを考えてみよう。

いきなりそんなこと言われても。

わかります。でも、いいんです。

文章になってなくても、無理やりでも。

TとKとMとTからはじまっていれば。

高松を意味するTKMTで、

好きなことを自由に表現してみてください。

とにかく、考えてみてください。

まずは、たのしんでみてください。

…ほら、TKMTになってるでしょ？



とにかく きょうも みんな たのしもう



TaKe Me to Takamatsu

ここからは、若者にアイデアをいただいた面白い使い方をご紹介します！

まず、、、高松人なら、誰でも名刺が持てる！

(名刺イメージ)

それぞれのTKMTフレーズを入力し、自分の名刺をデザインできるアプリケーションを活用しよう。高松人のみなさんが自由に利用できるようにします。

事業者の方や地域コミュニティのみなさんに。

(ステッカー) (ステッカー貼付イメージ)

自由に活用できるステッカーセットを用意。高松人のみなさんでTKMTを広めていこう。

みなさんのTKMTをまちに増やしたい。

高松人一人一人が思う高松の魅力をTKMTのフレームで表現して、ポスターやSNSで発信できるようにします。

(ポスターイメージ SNS投稿イメージ)

例えば、高松について考えるポスター制作のワークショップに。

研究、教育の現場や、地域コミュニティでの運用を考えていきます。

オリジナルのアパレルやグッズ、事業を展開しよう。

TKMTは、市の発信以外にも、高松人が自由に使える仕組みを用意しています。

(Tシャツやタンブラー等のイメージ)

好きなメッセージを込めて、オリジナルの商品をつくったり、みなさんのコミュニティの中で活用したり。使い方は自由自在です。

メディアのみなさん、TKMTでコンテンツを企画してみませんか？

TKMTは、みんなでのしく高松を語るためのフレームです。

これまでの高松や高松人の紹介を、TKMTでやってみたり。

ラジオやテレビ、新聞や雑誌のコーナーに、みんなのTKMTフレーズを募集したり。

(写真4 (見開き))

(写真4 (見開き))

高松市が公式に使うロゴマークとキャッチコピー



高松人の皆さんが幅広く利用できるように、ロゴマークは、バリエーションを用意しています。



とにかく
きょうも
みんな
たのしき
TKMKT
高松



TKMKT 高松



とにかく
きょうも
みんな
たのしき
TKMKT



TKMKT

キャッチコピーは自由に変えられます。

カラーガイドライン

TKMT標準カラーとして6色を指定します。

基本カラー2色、サブカラー4色の構成です。

MAIN COLOR

笑顔に象徴される明るい黄色と未来へ躍動していく
情熱的な赤色 の両者を掛け合わせたオレンジ

MAIN COLOR

瀬戸内海を象徴とする淡いブルー

SECONDARY COLOR

躍動する熱量を表す赤色

SECONDARY COLOR

笑顔に象徴される明るい黄色

SECONDARY COLOR

都市機能としてのスマートさを
感じさせる鮮やかな青色

SECONDARY COLOR

山や田園、
安心と居心地のよさの緑色

オリジナルフォントの提供

TKMTのロゴにあわせたオリジナルのフォントを用意しています。右のQRコードから専用サイトにアクセス

運用ルールについても専用サイトで説明していきます。

FONT

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
0123456789 @?!()¥*+ -=&%\$#'

TKMT のロゴにあわせたオリジナルのフォントを用意しています。
以下からダウンロードして利用いただくことが可能です。

市、および皆さんの運用ルールは高松市の
HP および別のガイドライン資料においてご説明していきます。 www.tkmt-xxxx.com/font

QRコードで
ホームページへ

(写真5 (見開き))

(写真5 (見開き))

CHAPTER 2

高松の「今」と「これから」

プロモーションビジョンを考えるに当たって

高松の「今」と「これから」についてまとめてみました。

- ・ 高松の周辺を取り巻く環境の整理
- ・ これまでの行政の取り組み
- ・ 高松の「今」について聞いてみた。
- ・ 高松の「これから」について考えてみた。

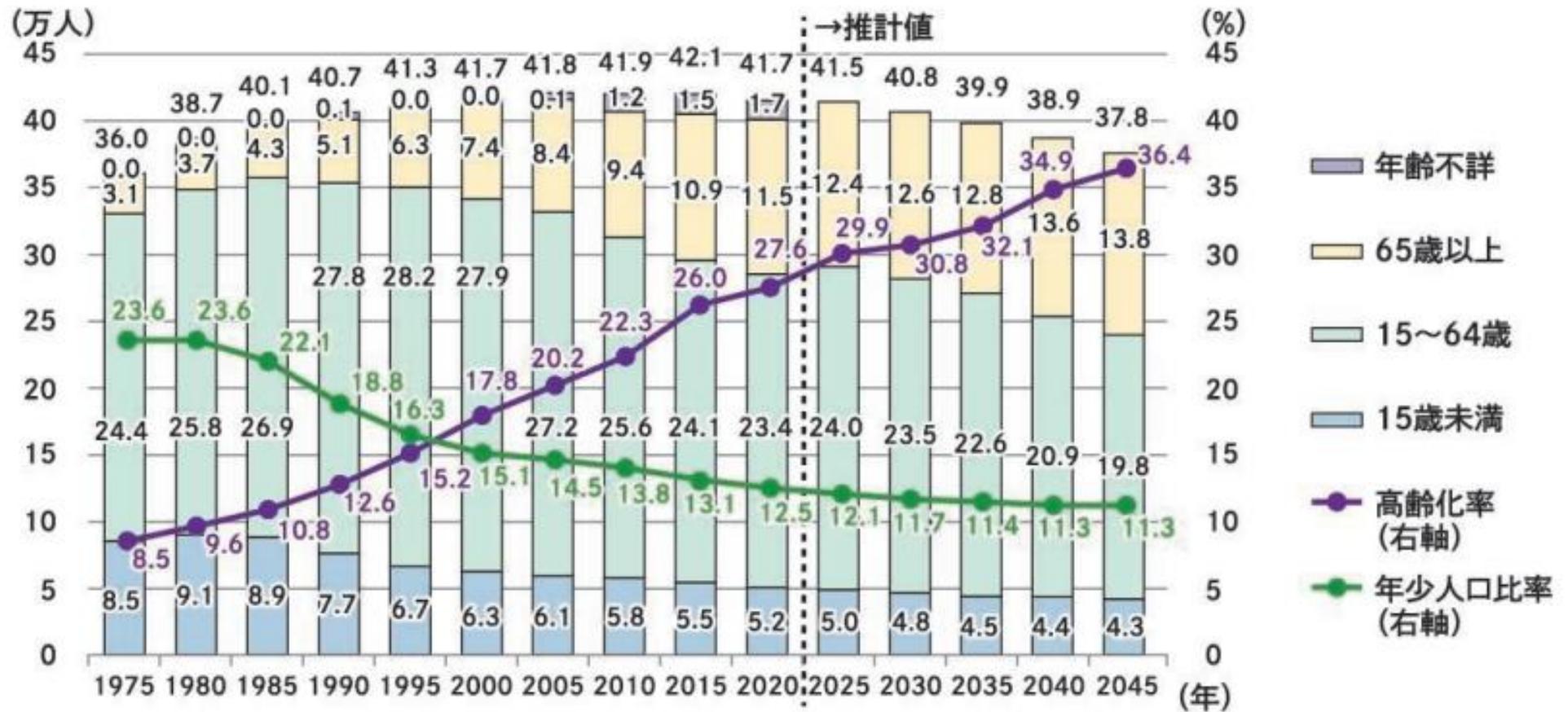
—高松の周辺を取り巻く環境の変化①—

人口減少、少子超高齢化の進展

これは、2020年の国勢調査結果などを基準とした将来推計人口

高松市の人口は今後も減少傾向が続き、2035年には40万人を下回ることが見込まれます。

人口の推移と長期的な見通し



(資料) 2020年まで総務省「国勢調査」、2025年以降は高松市「たかまつ人口ビジョン 令和元年度改訂版」

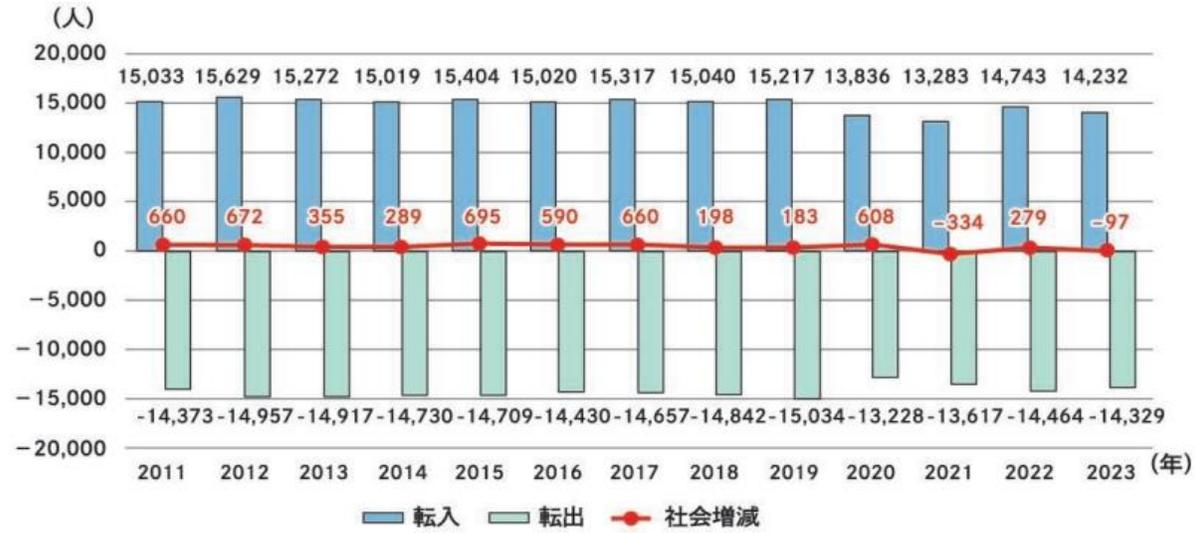
—高松の周辺を取り巻く環境の変化②—

県外への転出超過

高松市の転出入の推移と年齢別県外転出入の状況

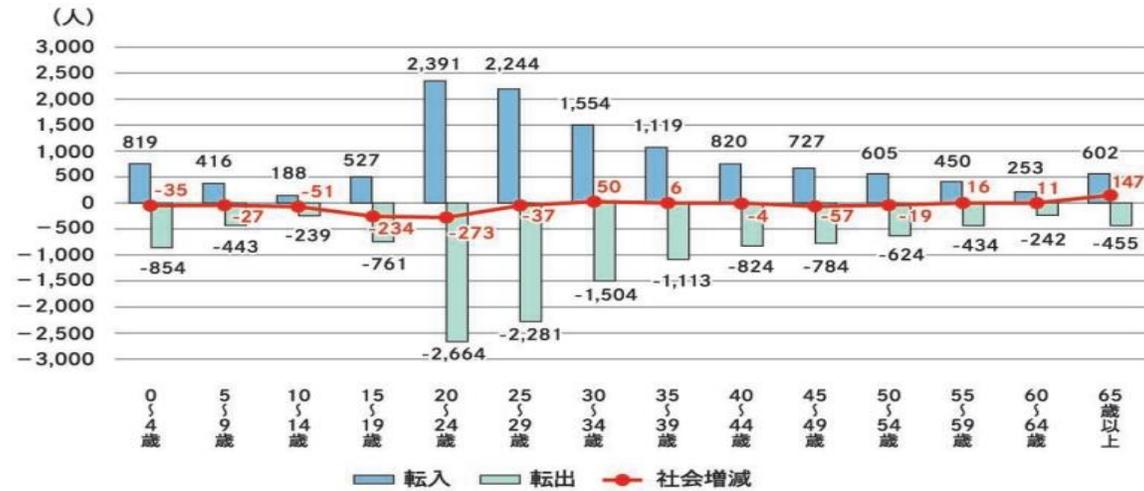
年々、転出者数が超過傾向にあり、特に将来の担い手となる若い世代の減少が顕著です。

転出入の推移



(資料) 高松市「年間人口動態」

年齢別県外転出入の状況



(資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

(令和元(2019)年～令和5(2023)年平均)

—高松の周辺を取り巻く環境の変化③—

働き方、生活様式の多様化

コロナ禍を経て、人々の意識や行動は大きく変化しました。

都市圏を中心に、場所を選ばない働き方が広まるなど、新たなライフスタイルが浸透

ただし、東京圏一極集中の状況はいまだ継続しています。

—高松の周辺を取り巻く環境の変化④—

人口の都市間競争の激化

各自治体が移住促進に向けた取り組みを促進

移住者や関係人口の拡大に向けた都市間の競争は、ますます激化しています。

(写真6 (見開き))

(写真6 (見開き))

これまでの行政の取り組み

<関係人口づくり> 企業誘致、移住定住促進

<交流人口づくり> 観光プロモーション

<公募ロゴマークの活用>



これまでのシティプロモーションは、行政が事業ごとに独自で実施していて、行政の中でも統合的な高松ブランドの発信がなされていませんでした。

各分野を包含したシティプロモーションのビジョンの必要性が増していました。

高松の「今」について聞いてみた。

TAKAMATSU RESEARCH

高松の今を見つめ、目指す未来を見つけるために、調査を実施しました。

①高松市民500人 & 首都圏の若者300人にアンケート調査
調査期間：2024年5月15日～22日

②高松市民に現地インタビュー
実施日：2024年7月22日、23日

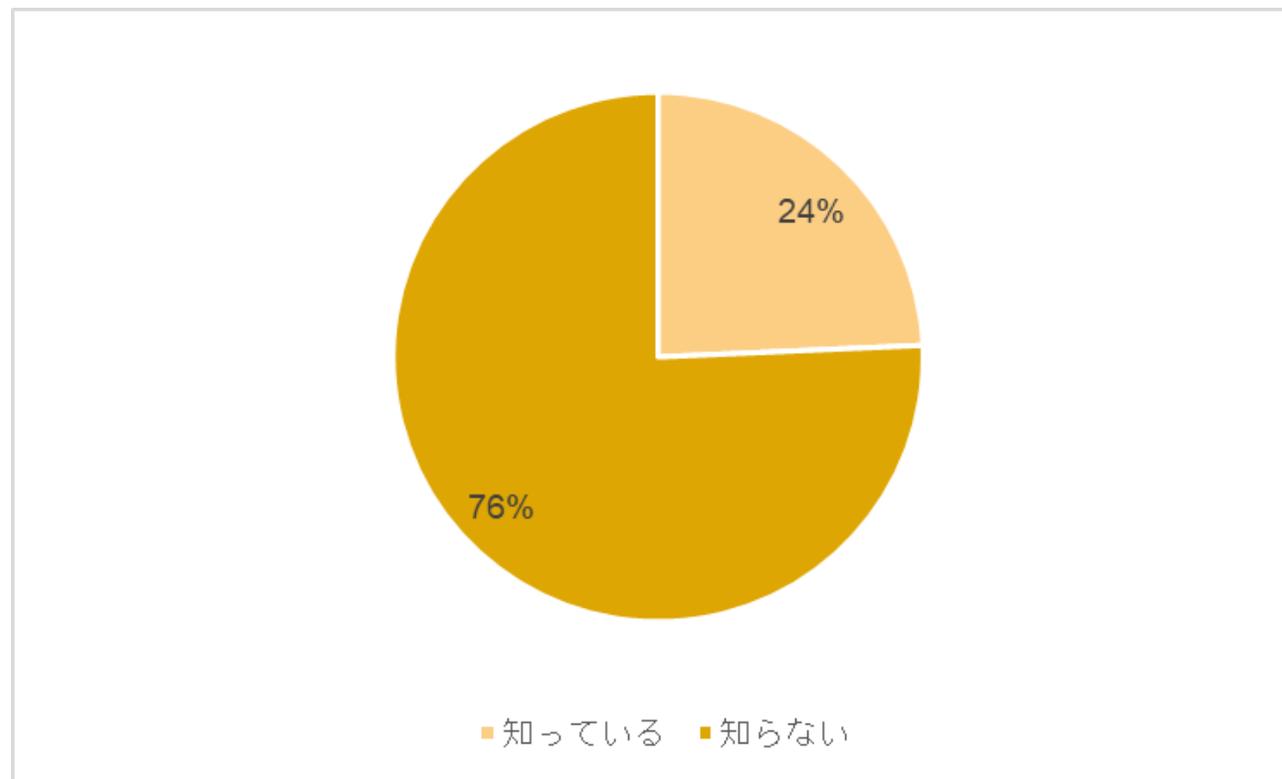
③首都圏の若者とのワークショップ
実施日：2024年6月30日、7月1日、2日

調査結果1 首都圏の人に聞きました

Q 高松ってどんなところか知っている？

A (75.7%の首都圏の人が) 知らない…

(首都圏での高松の認知度は24.3%。全体の1/4にも達していない状況です。)

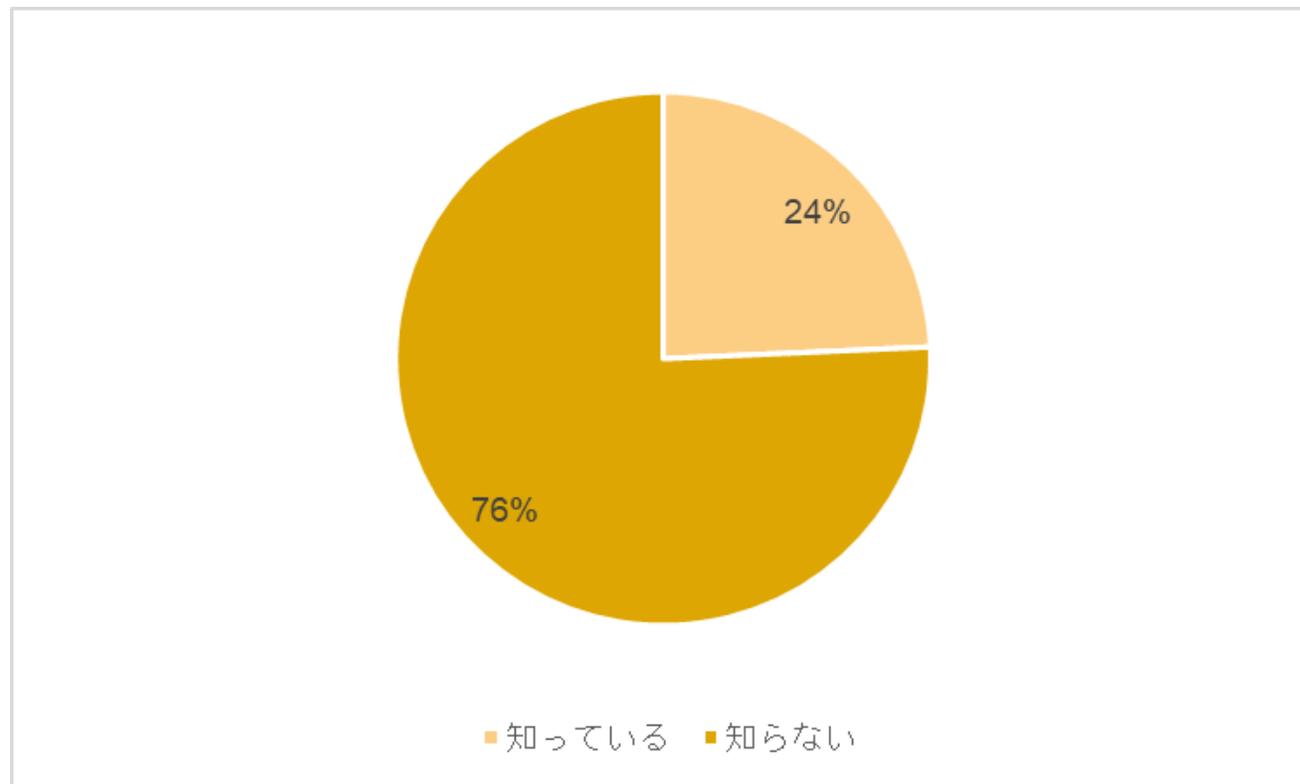


調査結果2 高松の人に聞きました

Q あなたは自分が高松の活動に参加していると思いますか？

A (73.2%の高松市民が) できていない。

(市の活動に対して、市民が参加する意欲も26.8%と低い状況)



調査結果 3 高松の人に聞きました

Q あなたにとって高松はどんなまち？

- ・人があたたかくて、付き合いやすい。
- ・碁盤の目に道路が配置されているので東西南北が分かりやすく、初めて訪れた人にも優しい。
- ・海と山が近く、主要な都市機能も近くに集まっていて生活するのに便利なコンパクトシティ
- ・災害が少なく安心
- ・まちのことを考えて、行動しようとする人たちはたくさんいるが、それぞれが点在していてもったいない。
- ・高松の人は内気なので自ら魅力は発信しない。

調査結果 4 首都圏の人に聞きました

Q 高松と聞いてイメージするのは？

- ・ うどんがおいしい
- ・ 食べ物がおいしい
- ・ 温暖な気候で住みやすい
- ・ 四国の玄関口
- ・ 自然が豊か
- ・ 景色がきれい

高松の「これから」について考えてみた。

これからも続くまちづくりのためには、【誇らしい】と【うらやましい】が循環していくことが不可欠。

必要な3つの視点

- ① 「行政がやっていること」イメージからの脱却
- ② 「+たのしい」から「たのしい+」へ
- ③ 市民1人1人の「地元愛」を信じ、多様性を尊重



高松が目指す未来

シティプロモーションの主演は、高松人

みんなで盛り上げていく。たのしむ高松人にスポットライトが当たる。

それを見ている周囲の人たちもたのしくなってくる。

人もまちも誇れる、高松

(写真7 (見開き))

(写真7 (見開き))

(写真 8)

さいごに

「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」

この実現のためには、多くの方に「高松人」になってもらうことが大切です。

このビジョンを読んだ方にはきっと、「高松のシティプロモーションって簡単じゃないか。TKMTでたのしめばいいのか。」と書いていただけたはず。

そう思ったあなたはもう立派な高松人

市が作ったキャッチコピー「とにかく きょうも みんな たのしそう」だけじゃない、あなたのTKMTを期待しています。

みんなのTKMTが広まること。そうすることで

高松は これから もっと たのしくなるぞ！

…ほら、TKMTになってる。

令和 年 月 高松市

(写真9 (見開き))

(写真9 (見開き))

とにかく
きょうも
みんな
たのしそう

TKMT

高松